

1. 事業の位置付け

事務事業名	見附台周辺地区土地利用基本計画策定事業		
事業担当	まちづくり事業部 まちづくり事業課		
予算科目	01-080406-950000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	02	② くまの顔 活気ある魅力的な中心市街地をつくる	
	02	2 人々が憩えるゆとりとうるおいのある都市空間を創造する	
根拠法令等			
対象・受益者	市民、来街者	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他】 【協働：見附台周辺地区まちづくり委員会】		
目的・目標		事業の概要	
見附台周辺地区土地利用基本計画が策定され、にぎわいと集客を創出する土地利用に向けて事業化の検討が行われています。		にぎわいと集客を創出する具体施設及び事業化手法などの検討を進めるため、見附台周辺地区公共公益用地の土地利用の基本計画を策定します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	庁内調整会議等開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			4	2	2			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	土地利用基本計画策定進捗率						単位	%
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			100	-	-			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
既定の見附台周辺地区土地利用基本構想に基づき、引き続き運営した見附台周辺地区まちづくり委員会を主体に基本計画の検討を進めた。基本計画の行政案がまとまった段階では、パブリックコメントを実施し、広く市民の意見や感想を求めた。以上を踏まえ、最終的な庁内調整を完了した後、平成20年3月、見附台周辺地区土地利用基本計画を策定した。また、今後の事業化に向けた実施計画段階における資料とするため、当地区の測量調査を実施した。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	見附台周辺地区は、中心市街地に存する一定のまとまりをもつ公共用地であり、その将来的な整備の方向性については、広く市民、商業界などの高い関心が見受けられる。市民アイデア募集では、252点の応募があった。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	土地利用基本計画の検討は、まちづくり委員会を主体に進めてきたが、市民委員の意見の尊重に努めてきた。また、策定の過程では、行政案に対するパブリックコメントを実施し、広く市民の意見把握にも努めてきた。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	これまでの土地利用基本構想、基本計画の策定段階は、市民を含む幅広い層からなる、まちづくり委員会を主体に進めてきており、協働の観点にたった事業の目的、対象、内容は十分に妥当性あるものと認識している。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	本事業は、今後、各所管の具体的な施設計画等を取り込みながら、進捗を図っていくイメージであるが、事業手法の検討は大きなテーマになると認識しており、民間活力の活用も含め、十分かつ慎重に検討していきたい。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 見附台周辺地区土地利用基本計画策定後の具体的な施設計画等の進捗や熟度を高めるための庁内調整(関係課協議を開始)を行う必要がある。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				基本計画の策定	各施設の事業化に向けた検討	各施設の事業化に向けた検討		
財源内訳	国庫支出金	0	0	3,800	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	5,650	0	0	0	0
事業費(A)		0	0	9,450	0	0	0	0
執行率(%)		0.00	0.00	214.29				
内訳	職員(人)	0.00	0.00	0.85	0.85	0.85	0.00	0.00
	再任用(人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費(B)		0	0	7,133	7,133	7,133	0	0
フルコスト(A+B)		0	0	16,583	7,133	7,133	0	0

4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 見附台周辺地区の総合整備に向けた実施計画をまとめるためには、各施設所管の具体的な施設計画等の進捗や熟度は欠かせないものであるため、当面は、関係課との事業化に向けた協議を継続して行う。	
平成21年度取組方針	
平成20年度に継続して、関係課との連携を進め、具体的な施設計画等の進捗や熟度を高めることに努める。	
課長コメント	市民委員などと協働による土地利用基本構想及び土地利用基本計画を策定した。これを踏まえ、関係課との協議を行って事業の実施に向けた取り組みを行っていく。また、民間活力の導入についても研究を行いたい。